

DVモードの設定【古河レピータを使用する場合】

パターン③、④、⑤は、JARLのD-STAR管理サーバーに登録が必要です。

- ・JARLの会員・非会員、免許あり・なし(申請中)に関係なく登録できます。
- ・登録してない場合は、他のレピータにリンクができないだけでレピータの使用はできます。

登録サイト	http://www.jarl.or.jp/Japanese/7_Technical/d-star/d-star-index.htm ⇒ ユーザー登録 → D-STAR登録申込規約 → D-STAR登録のお申込み
-------	--

【重要】 シンプレックスで交信する場合は、設定はまったく不要です。
但し、デジタルの利点を生かすためとマナーという意味で、
自分のコールサインは設定しましょう！(下記 D の設定)

	設定	パターン①	パターン②	パターン③	パターン④	パターン⑤
(A) 呼出し先	UR (YOUR) :	CQ CQ CQ	JR1UTI	/JP1YIU	JR1UTI	/JP1YIUB
(B) 使用するレピータ	R1 (RPT1) :	JP1YIK	JP1YIK	JP1YIK	JP1YIK	JP1YIK
(C) ネットに出るか(ゲート越え)	R2 (RPT2) :	NOT USE*	NOT USE*	JP1YIK G	JP1YIK G	JP1YIK G
(D) 自分のコールサイン	MY (MY) :	管理サーバーに登録したコールサイン(下記パターン⑤の「注意1」)				

() 内のように表示される機種もあります。

(A) 呼出し先 → UR (YOUR) :

- ・下記のパターン①から⑤の通り

※レピータのコールサインの場合は、頭に / を付けます。

解説: 「/」は、レピータの意味のため、レピータ以外のコールサインには不要です。

(ネット接続先のレピータのエリアにCQを出すという意味)

(B) 使用するレピータ → R1 (RPT1) :

- ・古河レピータ(439.39)を使用する場合は「JP1YIK」
- ・浜町レピータ(439.07)を使用する場合は「JP1YIU」

(C) ネットに出るかどう(ゲート越えするかどうか) → R2 (RPT2) :

- ・古河レピータだけなら「NOT USE*」(設定はブランク又はNOT USE*)
- ・ネットに出る(他のレピータに接続する)場合は、CALL+ブランク+G(ゲートウェイの意味)を設定
古河レピータ(439.39)を使用する場合は「JP1YIK G」
浜町レピータ(439.07)を使用する場合は「JP1YIU G」 ※下記パターン⑤の「注意2」を参照

設定パターンの意味

パターン①	古河レピータ内だけの、不特定呼び出し(CQ呼び出し) 俗に「山掛け」といいます ※アナログレピータと同じ
パターン②	古河レピータ内だけの相手局(コールサイン)指定呼び出し ※相手局が、コールサインスケルチをセットしている時だけ有効(セットしてない時は無意味)
パターン③	古河レピータから浜町430レピータにアクセスして、不特定呼び出し(CQを出す) ※古河レピータ(JP1YIK)と浜町レピータ(JP1YIU)の両方から電波が出ます
パターン④	古河レピータから、呼び出したい相手局を指定(コールサイン指定呼び出し) ※相手局が、どこのレピータを聞いているか、わからない時 解説: 相手局が最後にアクセスしたレピータに接続されて電波が出ます。 注意: 相手局が最後にアクセスしたレピータが浜町であっても、呼び出したい相手局が浜町レピータを聞いているとは限りません。すでに移動して他のレピータを聞いているかも知れませんが、この場合は相手局には聞こえません。 携帯電話のように、自動でローミングはしません。
パターン⑤	古河レピータから、浜町1200MHzレピータにアクセス ※下記の1200MHzレピータ以外は、コールサインの後に B を付けます。 調布(JP1YIX)、渋谷(JR1VF)、電波学園(JP2YGE)、名古屋第二日赤(JP2YGG)、W T C(JP3YHF) これらは、430MHzが設置されてなく1200MHzのみ設置のためです 解説: 日本では、430MHzと1200MHzの両方が設置されている場合は、430MHzが A で1200MHzが B となります。1台のみの場合は、周波数に関係なく A になります。 但し、A は、省略する事ができます。 /JP1YIU は、/JP1YIUA と同じ意味になります。 注意1: レピータ以外のコールサインは、ブランク、A~Fに注意 JARLの管理サーバーの無線機名に「D」と登録した場合は、必ず JR1UTI D と設定 無線機名を「なし」にした場合は JR1UTI と設定 JR1UTI D と JR1UTI は意味が違います。レピータのA, Bの意味とも違います。 注意2: コールサインの文字数の違いによる設定【AやB, Gなどは右詰】 5文字 JR3VK B Bの前にブランクを2つ 6文字 JR1UTI B Bの前にブランクを1つ UR設定 /JR1VF B Bの前にブランクを1つ UR設定 /JP1YIUB ブランクなし ↑入力できる文字数が8ケタのため、このようになります